



# ブライアン翁は眞の偉大なる友を喪つたのは惜し

翁の永久に別るの記

於紐育山下彌七郎

過日デトロイト市で長逝した米國からは遠に脚の迫るを禁じ得なかつた。多忙な翁は子刻4時半開幕を許す。同地の講演を終て、その夕更にシカゴに旅立つ翁は別れるから本邦に左の消息を連絡があつた。

わざと無知の如きであつたが、筆者各新聞紙の悲しきさすが、空の鏡みゆいに鏡つてが新しく追憶の語の久はなつた。

三十有餘年前の速報は、當時の政治家は皆、翁の死を惜しむるが爲めに嘆く。筆者も是の意を深く感ずる。

三十有餘年中、翁は常に翁の死を惜しむるが爲めに嘆く。

洋行の雞

[2]

# 浮世離れた大洋心にも鶏ならぬ鶏は居る

而も立派に晨に告げる  
孤鷗

各帆にいたる衆

爾來テートン

に老を忘

爾來テートン

# 昨二日朝

親任式行はせられた

加藤首相官邸に各大臣を

召集して諒解をはかつた

特務艦佐多接受無線電信

攝政宮豫定通り権太行啓

御便乗

四日御出發

官三大臣の親任式御便乗行

御中止御出されし攝政宮殿下

御出發の旨御出する

警官四百名

増員

東京郡部に

御出發の旨御出する

最新式十四吋の巨砲で  
南加沿岸を防禦

太平洋岸に輸送し据つける

元田中機

山本の

巨頭のいれにも

も

に

か

れ

る

と

も

か

れ

る

と

も

か

れ

る

と

も

来年一月か二月頃

愈々政憲兩黨の争ひで

加藤高明

子は再び内閣を組織し所

報のところ純然たる政黨的内閣

にいたし、済樂の某政治通のこの

局職は大變次第のこよしの度

見た元田中機山本等の財政整理の意

の問題があつて、政友會の敗北利

んだのは、政友會の敗北利

れが、それが、その

が、その

行はねばならぬ

と、さしき友會本

は、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

いが、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

いが、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

いが、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆

ないが、政友會に入黨して

ある、是の角の多數を失う

るが、知れぬもしかも本黨の大部

を、政友會に因るこだら

れは、實に政友會の成功である、ま

だ、一方革新、保守の殘存は、殆



## 折りくの歌

高山泥草

立秋  
立秋立つよしなき花のひもこもほのかに白き夕べなりけり  
向日葵のひまわりにぶくなりまさりほづはの秋さりにけり  
灯ともせばおればかりのひみつ秋たの秋に轟く  
咲きおちてひにこもしき秀のひみつ秋の花に秋さんさす  
散がたの秋の花はくくなるに色よりえさすでに綴り  
秋立つよしなき花のひもこもほのかに白き夕べなりけり  
立秋立つよしなき花のひもこもほのかに白き夕べなりけり  
秋立つよしなき花のひもこもほのかに白き夕べなりけり  
立秋立つよしなき花のひもこもほのかに白き夕べなりけり

銀河

河

空高き銀河の色は淡くも宵達す星いづこやわたら

天

上の

星には

星の

想ひ

あらん人間われの思ひは誰ぞや

私

語

夏

折々の歌

泊

此

彦

ひつそりと都配りは來て去りぬ照りてさびしき陽は眞上なり  
夕風呂にさつきの菖蒲にははせてひらむの夕風呂に瘦すれば  
鈴懸の下風はすじしかる禿頭の達夫は立ちやすめり

物

もの

言へてわはさびしも群肝の思ひを認めてひさり學ばむ  
いさつかは是さにめけて瘦にさわが手嘔かの夕風呂にして  
おもひある徳みだいだけよ宵日を出で入る思ひうたど重けれ  
街ゆく氣障なたをやみ悲しければこそはいさかくも  
八間さききてある間は人間のさいし心やりあらくな  
吾が子の母のき徳れ身にしめばたらね無しこ君のいさし  
おや一人むかし人の瞳ひ朝な夕なはわびからまし  
たばなのま玉藻の野に乙女子はやめるうつ身かうつやある  
わびしこみ君がさめぬ筆これまうほひてが悲しもよ  
いねやむ夜をしみくいふべきはまくは思はなくも  
なぜかし心ひかるゝ君がふみぢみ見つめてもの思ひする  
祐はてし戀のいつみに性しくも涙るま水いかにくめごや  
おや一人むかし人の瞳ひ朝な夕なはわびからまし  
たばなのま玉藻の野に乙女子はやめるうつ身かうつやある  
わびしこみ君がさめぬ筆これまうほひてが悲しもよ  
いねやむ夜をしみくいふべきはまくは思はなくも  
なぜかし心ひかるゝ君がふみぢみ見つめてもの思ひする  
祐はてし戀のいつみに性しくも涙るま水いかにくめごや

偶

感

或

人

へ

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

…

十田三太郎

## 玄海の荒海を

單身泳ぎ切る

岩田氏の朝鮮海峡横断計畫

百七十浬を五日間に

昨夏伊勢湾、東京間百七十五マイル

遠洋に成功した岩田敏氏（さが

水泳界多年の鍛錬者であら

彼女の肉體は同様の希望に

近い白人の成績を發揮して著

い豊穣を以てゐた。それは殆

ど白人の間には、その道にかけ

ての人の間にもマダム、チエ

リード通つてゐた。

## まん中の子供は どちらへ行く？

育ての父がにらみ合つた

やつと歸つた子はまた逃げた

（七月十五日發）このほど大

阪今福署で一人の子を生ん

だ。父の間に死んでしま

り、母の間に死んでしま

り、夫婦が離れて

夫婦が離れて

## まん中の子供は どちらへ行く？

育ての父がにらみ合つた

やつと歸つた子はまた逃げた

（七月十五日發）このほど大

阪今福署で一人の子を生ん

だ。父の間に死んでしま

り、母の間に死んでしま

り、夫婦が離れて

夫婦が離れて

## まん中の子供は どちらへ行く？

育ての父がにらみ合つた

やつと歸つた子はまた逃げた

（七月十五日發）このほど大

阪今福署で一人の子を生ん

だ。父の間に死んでしま

り、母の間に死んでしま

り、夫婦が離れて

夫婦が離れて

## まん中の子供は どちらへ行く？

育ての父がにらみ合つた

やつと歸つた子はまた逃げた

（七月十五日發）このほど大

阪今福署で一人の子を生ん

だ。父の間に死んでしま

り、母の間に死んでしま

り、夫婦が離れて

夫婦が離れて

## まん中の子供は どちらへ行く？

育ての父がにらみ合つた

やつと歸つた子はまた逃げた

（七月十五日發）このほど大

阪今福署で一人の子を生ん

だ。父の間に死んでしま

り、母の間に死んでしま

り、夫婦が離れて

夫婦が離れて

## まん中の子供は どちらへ行く？

育ての父がにらみ合つた

やつと歸つた子はまた逃げた

（七月十五日發）このほど大

阪今福署で一人の子を生ん

だ。父の間に死んでしま

り、母の間に死んでしま

り、夫婦が離れて

夫婦が離れて

## まん中の子供は どちらへ行く？

育ての父がにらみ合つた

やつと歸つた子はまた逃げた





